

令和4年 年頭所感

本社食堂 2022年1月6日

オンライン同時配信

明けましておめでとうございます。



2022年の重点キーワード



コロナパンデミック・オミクロン株



脱炭素



自動車CASE革命



SDGs

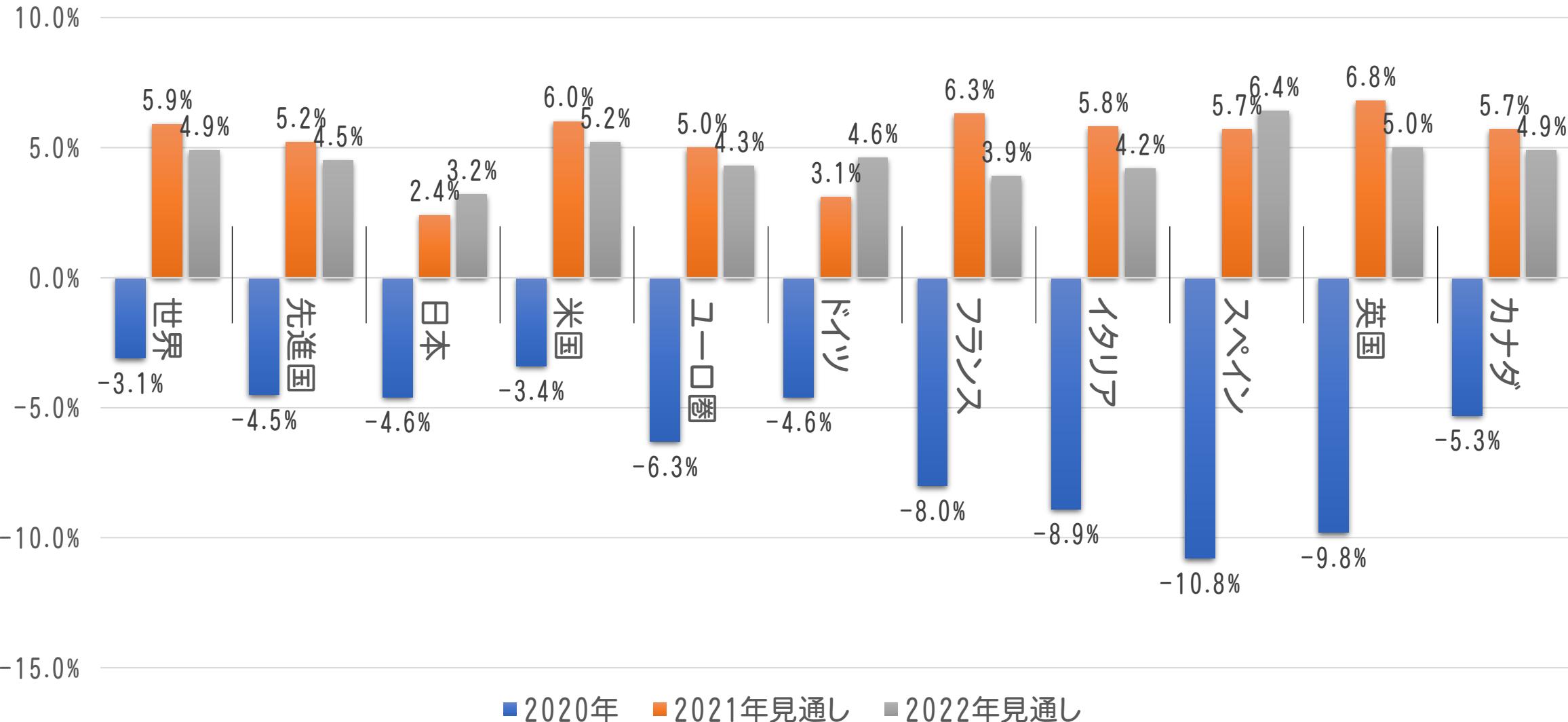
世界情勢



IMF世界経済成長率(前年比)

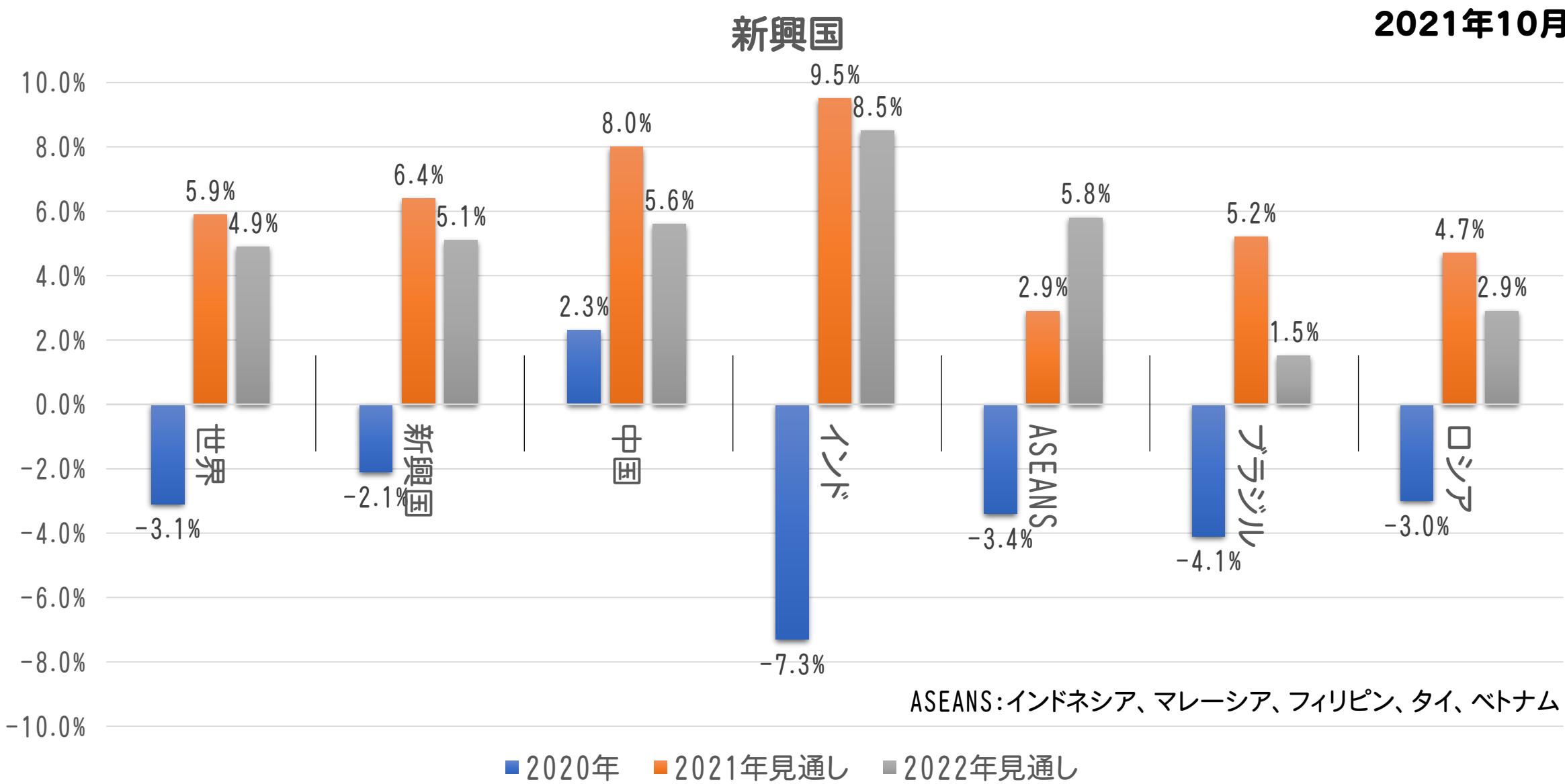
先進国

2021年10月



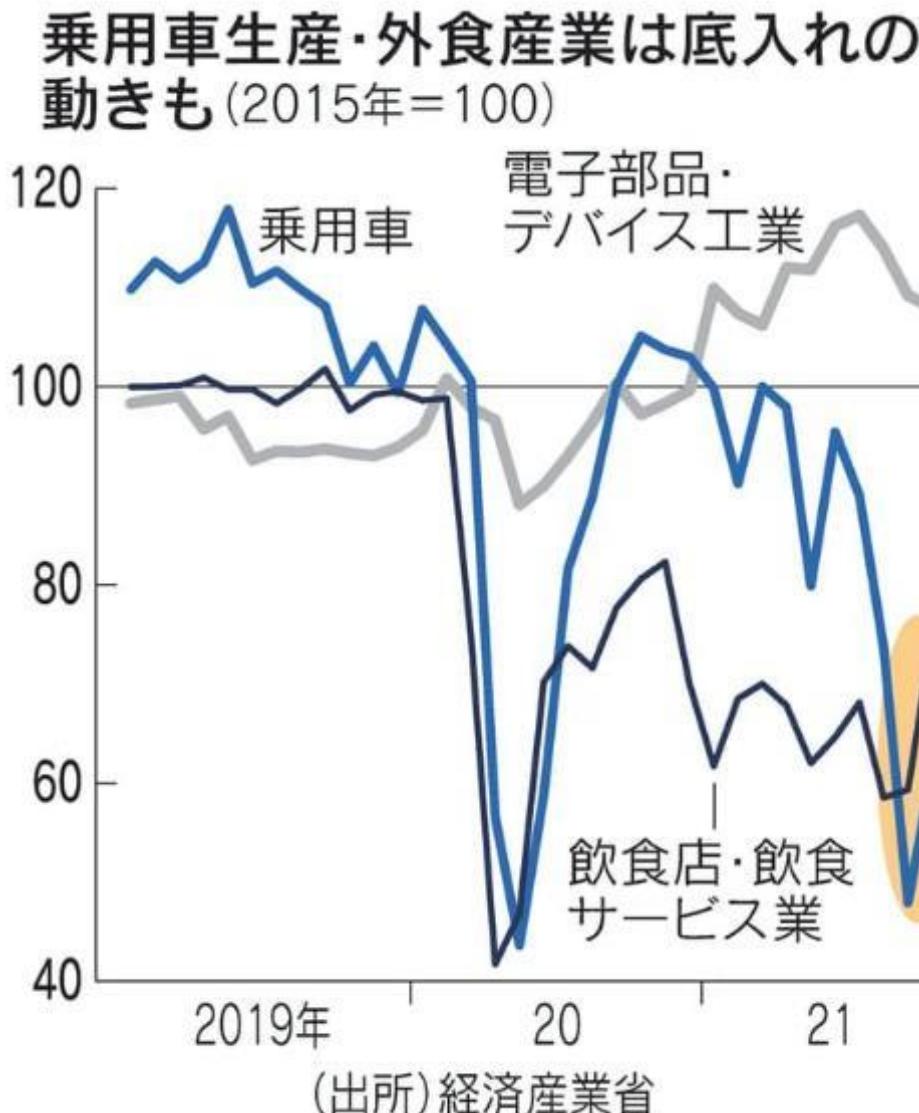
IMF世界経済成長率(前年比)

2021年10月



国内情勢とEV化

22年度3%成長へ回復力試す



8:28



販売目標 年間350万台

トヨタ

EV強化 新戦略を発表

8:29

発表

トヨタ

新戦略



「これから作るEV 興味ある」

モーニングショー



消極的という見方もあったトヨタ

8:29

発表

トヨタ 新戦略



「これから作るEV 興味ある」

モーニングショー

東京・青海

おととい

新型電気自動車

16台を一挙公開



8:30

発表 トヨタ 新戦略 「これから作るEV 興味ある」

東京・青海
おととい

モニングショー



競争力強化 本気

8:30

発表 トヨタ 新戦略 「これから作るEV 興味ある」
モーニングショー



脱炭素シフトで電気自動車の覇権争い本格化

8:31

トヨタ 新戦略 EV強化年間販売350万台 大胆目標 トヨタのEV戦略 不思議なトヨタモーニングショー

さんの
意見募集中



EV(電気自動車) 新戦略



世界 年間販売台数 約1000万台のうち

2030年に
年間350万台を目指す

これまでの**目標200万台**から

大幅増↑

(燃料電池車含む)

EV 30車種を投入



高級ブランド車
「レクサス」

提供:トヨタ自動車

2035年 新車販売**100%EV**

開発投資額

2030年までに
EV向け 4兆円

8:31

新戦略

トヨタ

EV強化年間販売350万台 大胆目標

モーニングショー

さん
見募集中



EV 30車種を投入



高級ブランド車
「レクサス」

提供:トヨタ自動車

2035年 新車販売100%EV



2020年 世界のEV・PHV販売台数

電気自動車情報サイト「EV Sales」から

1	テスラ	49万9535台
2	フォルクスワーゲン	22万 220台
3	BYD	17万9211台
4	SGMW	17万 825台
5	BMW	16万3521台
6	メルセデス・ベンツ	14万5865台
7	ルノー	12万4451台
8	ボルボ	11万2993台
9	アウディ	10万8367台
14	日産自動車	6万2029台
17	トヨタ自動車	5万5624台

これまでトヨタは



**EV 電気自動車
一本に絞らず**



ガソリンエンジンとモーターを搭載
HV ハイブリッド車



水素と酸素の化学反応で作った
電気でモーターを動かす
FCV 燃料電池車

車種説明 次世代自動車振興センターHP

全方位、戦略

「脱炭素」について

私たちの敵は炭素であり
内燃機関(エンジン)ではない
輸出で成り立っている日本にとって
カーボンニュートラル(脱炭素)は
雇用問題でもある
一部の政治家から「すべてを電気自動車に
すれば良いんだ」「製造業は時代遅れだ」
という声を聞くが それは違う



9月

日本自動車工業会

豊田 章男会長として

発言の背景には

- 化石燃料由来の電気を使って走れば
間接的に二酸化炭素を出している
- EVシフトが進めば
エンジン関連産業が要らなくなる など

きのう 朝日新聞

「トヨタはEVに後ろ向き?」
とみられた

環境保護団体「グリーンピース」

米フォード、ドイツ ダイムラーなど
世界自動車大手 10社

気候変動対策の評価

トヨタ 最下位

「EVの全面移行に対する業界最大の障壁」と酷評

豊田社長発言から胸中分析

環境団体の EVに前向きでない
という評価に対して

350万台 30車種投入で
前向きではないと言われるなら
**どうすれば前向きな会社と
ご評価いただけるのか**
逆に教えていただきたい



Q.トヨタの発表について

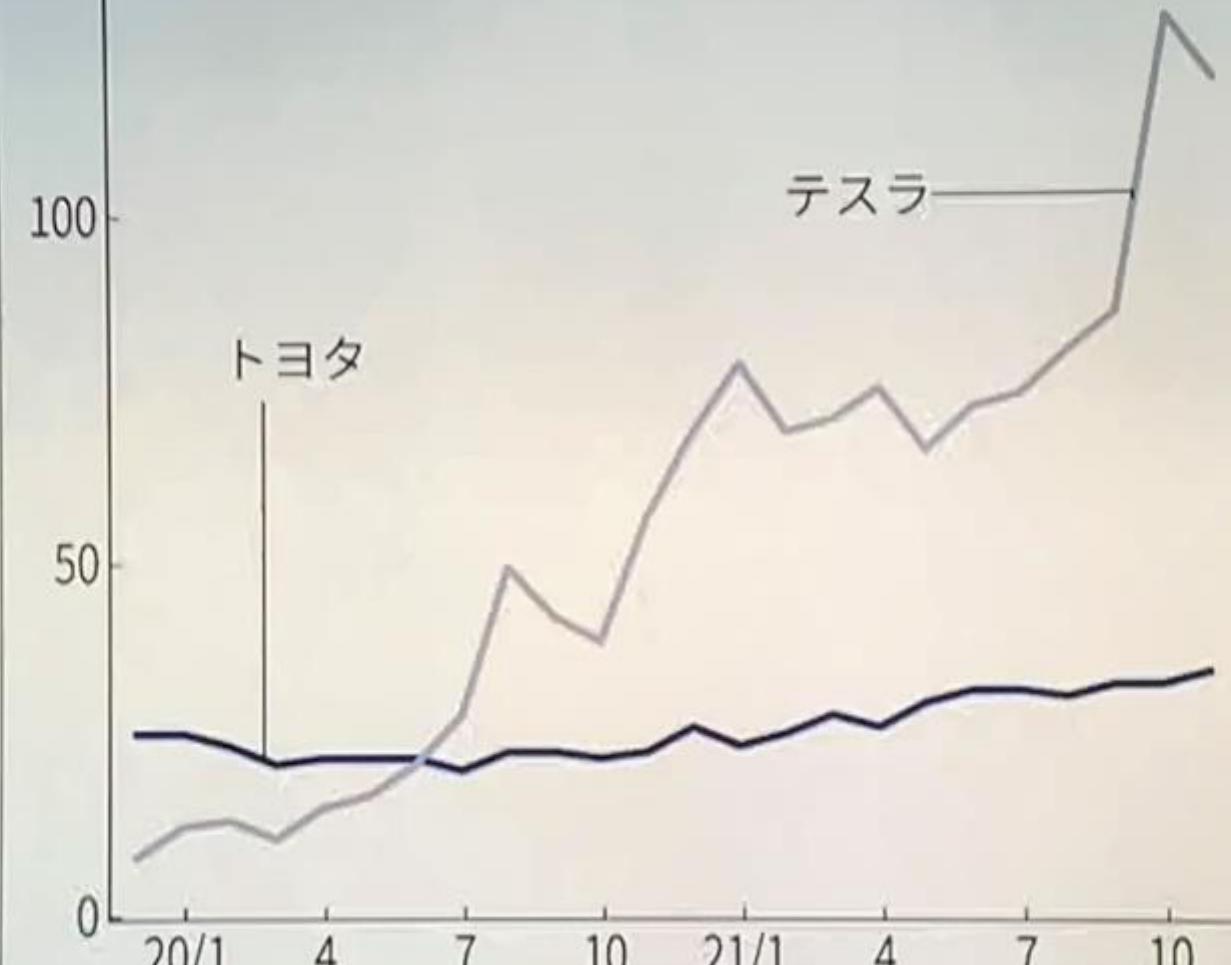
世の中が予想以上に
EVへ転換しているなか
トヨタは「遅れている」と
思われているとの危機感があった
「EVに積極的だ」と説明をしないと
まずいと思ったのではないか



経済ジャーナリスト
井上 久男氏

兆円

特斯拉は20年7月から トヨタとの時価総額差を広げ続ける

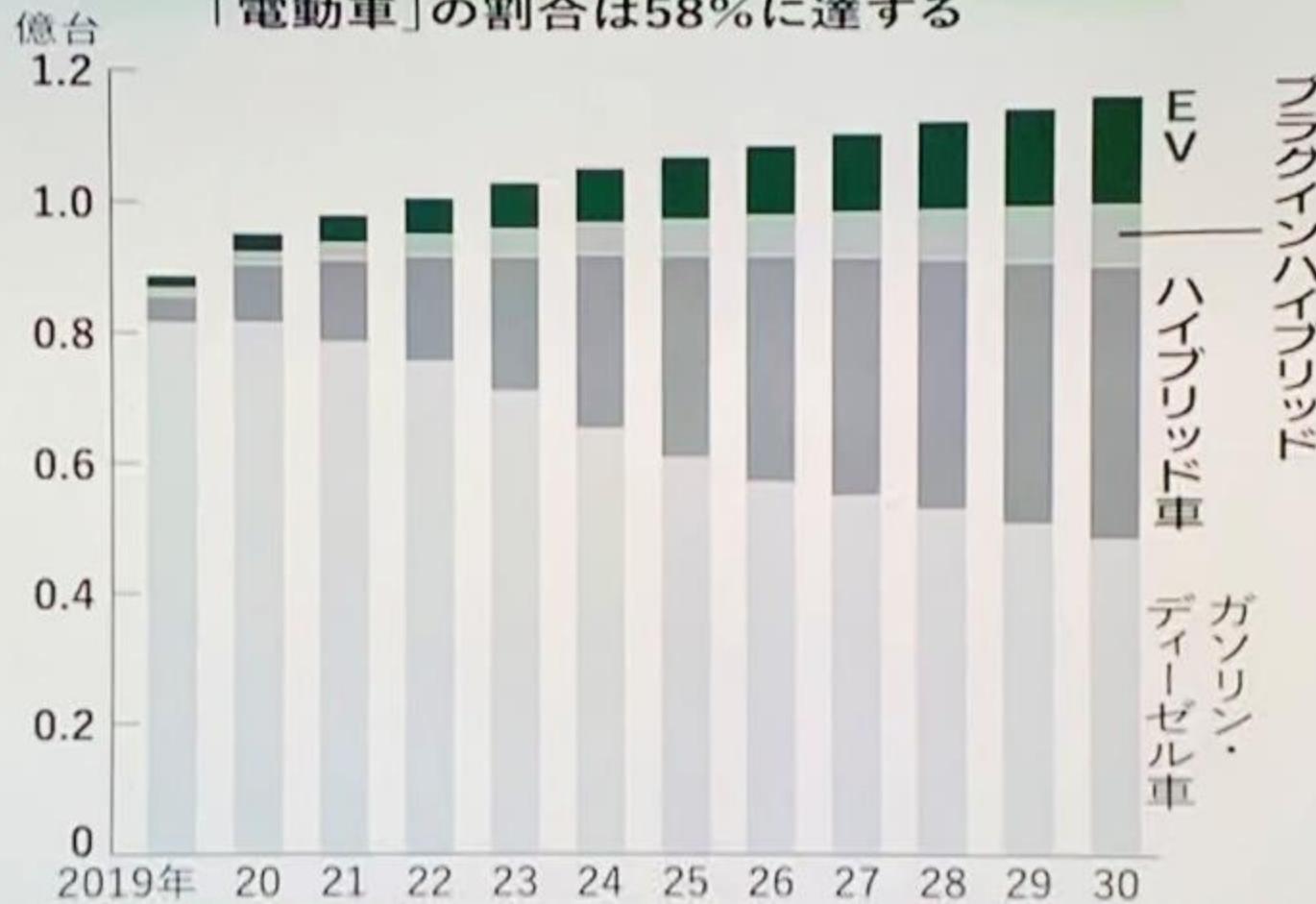


NIKKEI

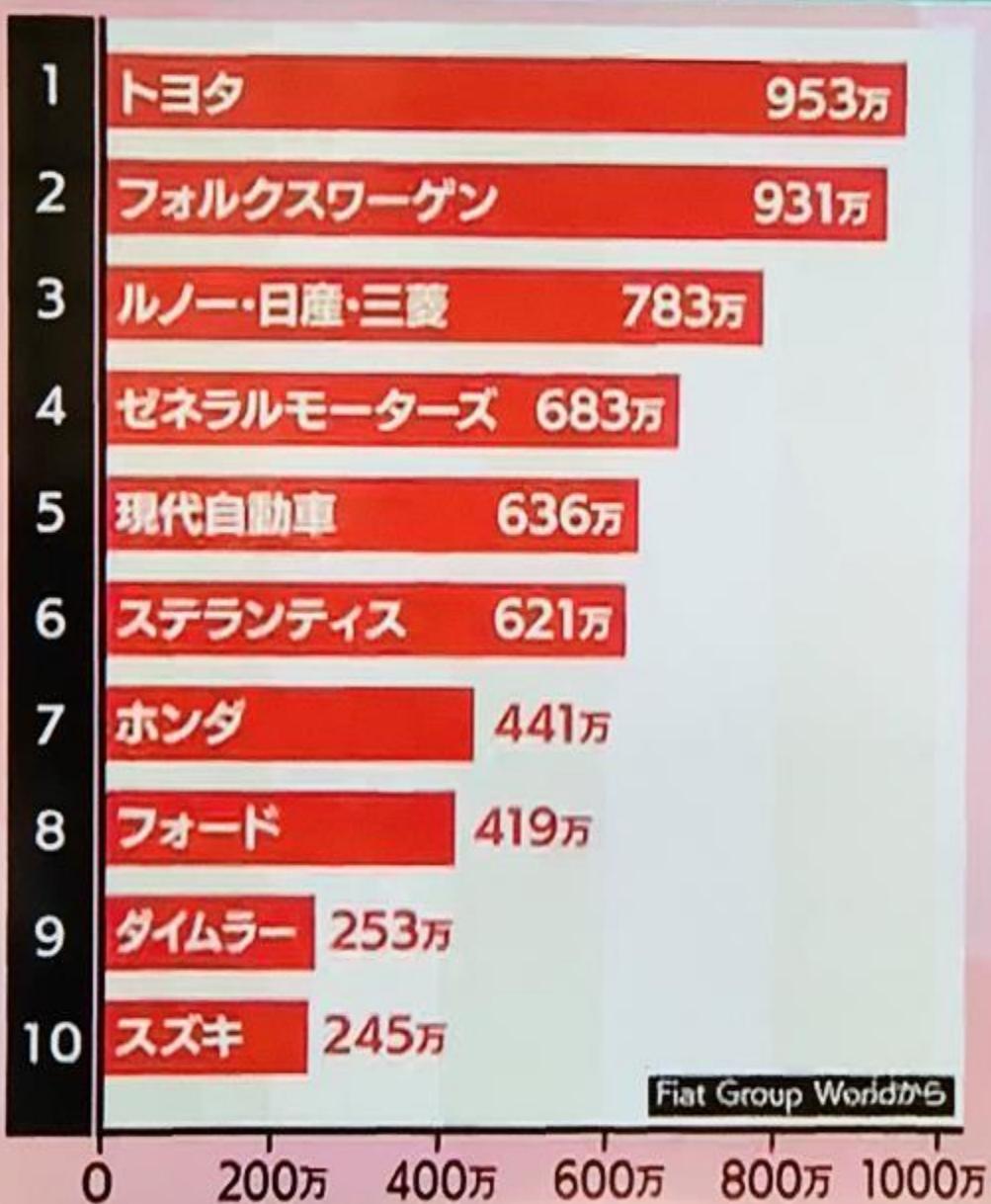
2021年11月16日付
日経電子版

世界で増える電動車

2030年には世界の生産台数に占める
「電動車」の割合は58%に達する



世界自動車メーカー 販売台数ランキング(2020年)



Q. EVIにより一層力をいれるのか?
それとも全方位戦略は維持するのか?

「トヨタはEVIに興味がないんじゃないかな」と
いうが そんなことはない
我々はすべての選択肢を残し
世の中の市場やお客様の動向がわかった
段階で素早く追随していく
それこそが会社の競争力を
上げることにつながっていく

我々はすべての選択肢を残し
世の中の市場に適応する動向がわかった
8:42
それが会社の競争力を
上げることにつながっていく

新戦略

トヨタ自動車
豊田 章男社長

おととい

EVに前向きでないトヨタ評価にかけ

トヨタ 年350万台

言われるならどうすれば評価されるのか
教えていただきたい

まさしく思ったのではないか

世界メーカーEVシフト加速

モーニングショー

経済ジャーナリスト
井上 久男氏

世界自動車メーカー EV販売を加速

各メーカーも「EV」生産加速

主要自動車メーカーの電動化目標

2030年	トヨタ自動車	世界販売のうち 350万台をEVに
	メルセデス・ベンツ	世界販売をすべてEV
	ボルボ	世界販売をすべてEV
	日産自動車	世界の販売車種の 50%以上をEVかHV

年350万台 世界メーカーEVシフト加速

2035年



ゼネラル・モーターズ

新車販売の
すべてをEVなど
排ガスなしの車

2040年



ホンダ

世界販売を
すべてEVかFCV



フォルクスワーゲン

主要市場の販売の
ほぼすべてをEVなど
排ガスなしの車

欧州 規制強化 得意のハイブリッド車も禁止

イギリス 去年11月

2030年までにガソリン車
ディーゼル車 新車販売を禁止
2035年までにHV(ハイブリッド)
新車販売を禁止

EU 欧州委員会 7月

2035年
ガソリン車 ディーゼル車
新車販売 禁止の方針
HVも禁止対象

中国 去年10月

2035年までに新車販売
EVなどを50%以上
残りはHV

1月

2035年 新車販売電動車100%
日本メーカーが得意とするHV含む

アメリカ 8月
バイデン大統領

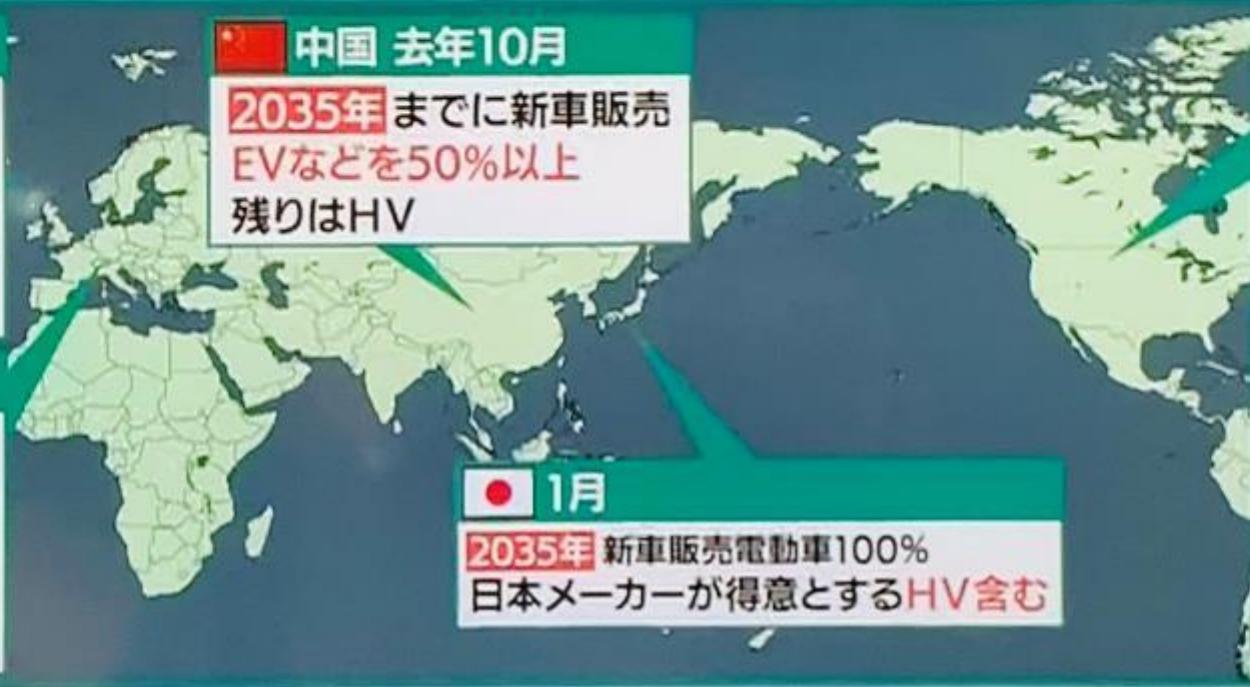
2030年までに新車販売の50%を
EVなどにする大統領令に署名
HV含まれず

政府車両

約64万5000台(2019年時点)
うちEV3200台(2020年7月時点)

2035年までに
ガソリン車の購入をやめ
EVなどに切り替え

9日 日本経済新聞



8:50

HVも禁止対象

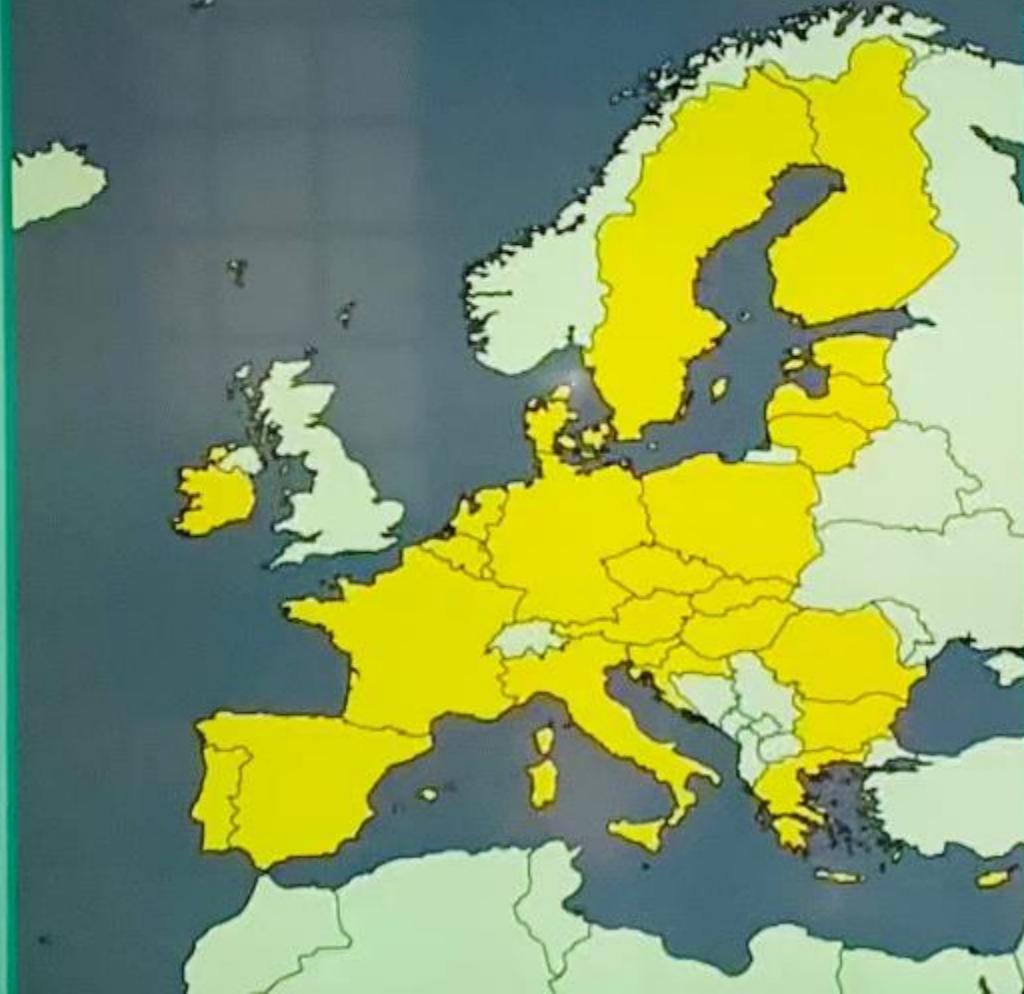
欧洲

規制強化

2035年ハイブリッド車禁止へ

モーニングショー

日本にとっての欧洲自動車市場



2020年 自動車市場
約1000万台
中国・米国に次ぐ規模
→うち1割が日本メーカー

トヨタはハイブリッド車が
好調で約56万台売り上げ
シェアを伸ばしていた

EUは先進諸国の中でも
発言力があるため
「これが世界標準だ」と宣言すれば
標準になる可能性がある
そのために
自分の都合の良いルールを作り
それを世界のルールにしたい
のではないか



法政大学大学院
真壁 昭夫教授

EV化がもたらす変化 EV革命

自動車の構造変化



EV化がもたらす変化 EV革命

自動車の構造変化

従来型のエンジン式自動車		EV(電気自動車)
車体構造	複雑	シンプル
部品数	約3万点	約2万点
組立	困難:(系列企業間のすり合わせが重要)	比較的、容易
新規参入	系列が参入障壁に	比較的、容易

高い技術力を持った企業の新規参入が加速する可能性

EV化がもたらす変化 EV革命

自動車産業の構造変化



Kakiharaの取り組み



『産業構造の変化への対応』

トレンド変化

世界が脱炭素化 → 急速なEV化
再生エネルギー急拡大

DXによる新しいビジネスモデル変革

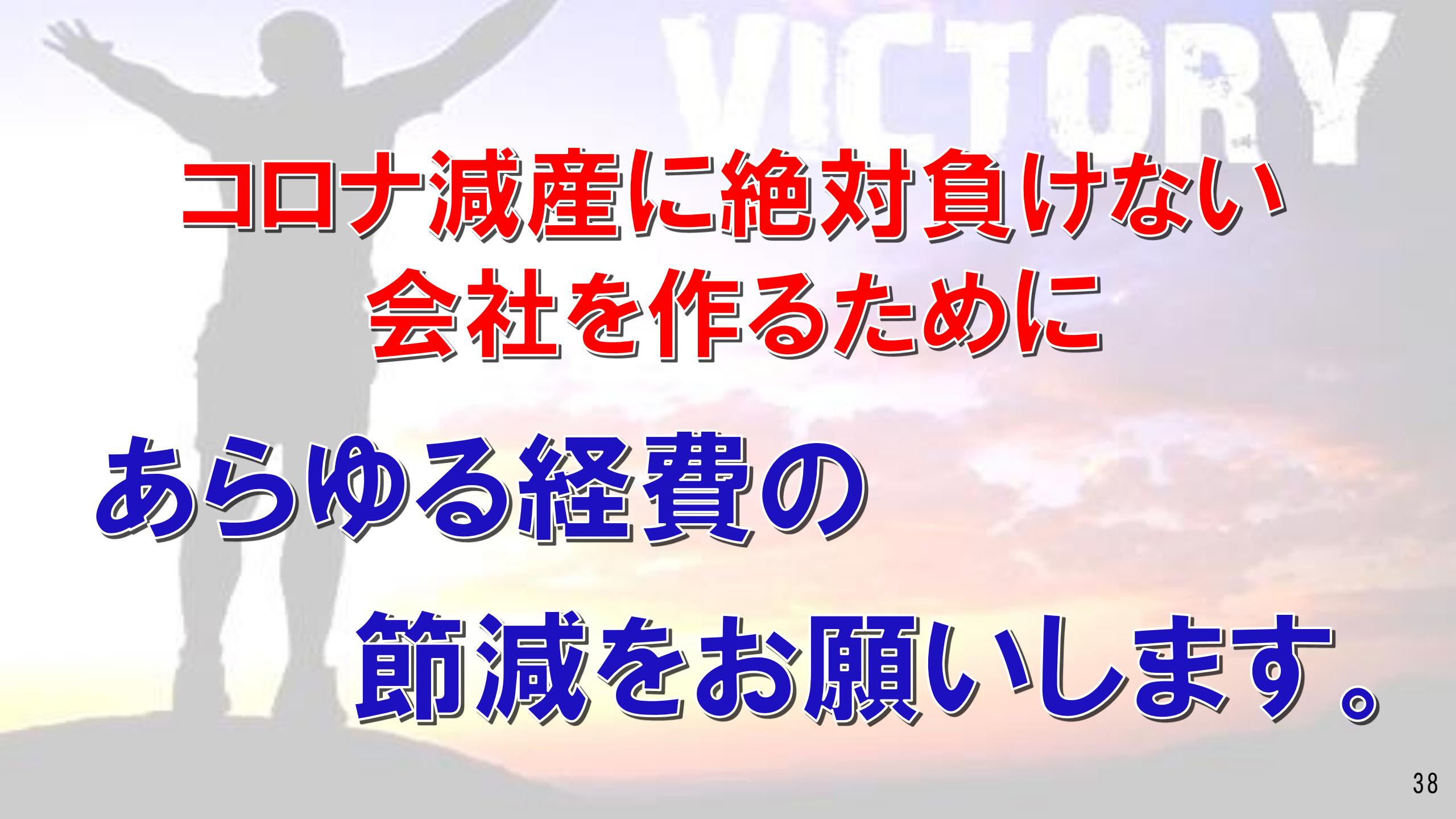
成長分野が変化

『守りから攻めへ！ 再起動』

- ① スムーズな挽回生産と新規受注確保
- ② あらゆる原価低減と生産性革新
- ③ オンリーワンのエコな新技術開発
- ④ 省エネ・クリーンエネルギー化への取り組み

生存競争勝ち残りのために





**コロナ減産に絶対負けない
会社を作るために**

**あらゆる経費の
節減をお願いします。**

**皆の力を合わせて、
継続的に成長する未来を
いまこそ切り拓こう！**